

# 宮山神社（八王社）だより 第3号

令和2年4月7日 発行：宮山神社再建委員会

## ■ 現在の状況（令和2年4月）



本殿・拝殿の基礎工事



藤井棟梁による修復・新規の加工作業

創建時の葛石（赤い溶結凝灰岩）と

玉垣設置時（S33年）の2段あり

八王社、雨宮さんの修復工事は、順調に進んでいます。  
多くの方々からの心のこもったご寄付に感謝いたします。

## ■ 再建委員長挨拶

もうすぐ震災から4年、昨年の壊れた建物解体に始まった神社の修復作業も、順調に進んでいます。また、昨年末にお願いした寄附金も多くの方々のご協力により順調に集まり、指定寄附金も目標の金額に近づきつつあります。今年度末の完成に向けて、これからも氏子の皆さまの御協力をよろしくお願いします。

■ 宮山神社のホームページを作成しました。(作成は、指定寄附の要件です。)

※ 「阿蘇・西原村 宮山神社」で検索して下さい。

宮山神社（八王社・雨宮）の由来や祭神の八柱（宗像大社の三女神外）

や寄附金の概要・報告等を掲載しています。

■ 事業費及び補助金の概要

○ 設計監理 (株)文化財保存計画協会 金額 695万2千円

○ 工事請負 (株)藤本和想建築 金額 5,395万5千円

(株)橋口石彫工業 金額 410万3千円

総事業費 6,501万円

補助金・基金 5,686万7千円

事業費に関する地元負担 814万3千円

指定寄附に係る事務費（ホームページ作成等） 35万円

地元負担の総額 849万3千円

■ 寄附金の実績（令和2年3月末現在）

指定寄附 54件 721万円（限度額 849万3千円・達成率85.4%）

一般寄附 105件 230万8千円

合計 159件 951万8千円

※ 建物、鳥居以外に、「樹木の伐採」、「絵馬の修復」、「社務所の改修」の費用も必要です。

## 《 寄附金のお願い 》

氏子の皆様、他所に出ておられる出身の方々や参拝者の方々から広く寄付を募ります。

再建への寄付と他の方々への要請活動をお願いします。

○ 氏子 布田110軒 宮山61軒 出の口41軒 多々良15軒 日向22軒 計249軒

### ■ これまでの経緯

- ・平成28年4月16日 熊本地震により被災
- ・平成30年1月～ 再建委員会の設立
- ・令和元年 8月23日 施工業者及び設計監理業者との契約の締結
- ・令和元年 9月 5日 ご神体を仮小屋に移す神事「遷座祭」を行う
- ・令和元年 9月16日 修復工事の起工式
- ・令和元年11月21日 県から指定寄附金としての確認書の交付
- ・令和元年12月 事業の概要及び寄附金等の集落への説明（7地区）
- ・令和元年12月26日 本殿周辺の樹木の伐採
- ・令和2年 1月～ 基礎工事等着手・材木等の補修工事

### ■ 今後のスケジュール

- ・令和2年 4月～ 現在、基礎工事・木工事中

今後、雨宮さんの曳きや6月には本殿の建て方を予定